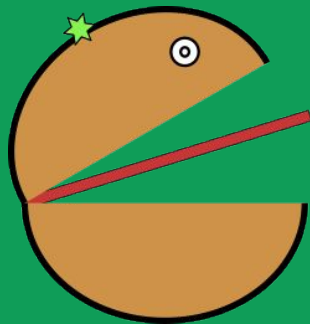
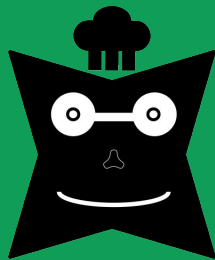
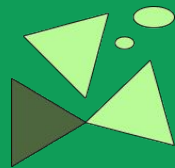
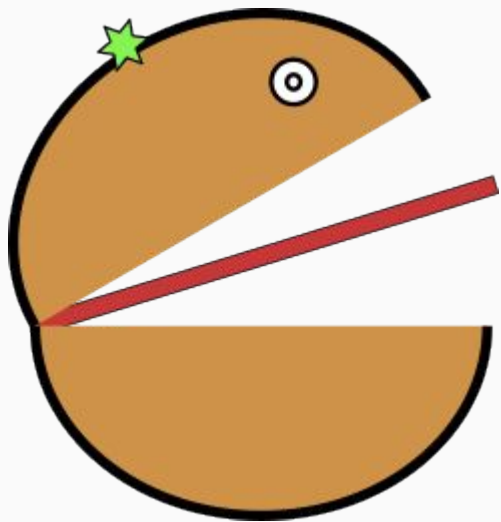


Google Pixel Watch (WearOS) の文字盤を簡単に自作してみた





自己紹介



名前: 小林 栄太 (こばやし えいた)

- S高 5期生 (1年生)

チームでの創作活動が大好きです。

プログラミングができます。

最近はメールクライアントを作ったりしてます。

本題！

突然ですが... 皆さん、スマートウォッチで
こう思ったことはありませんか？

ホーム画面

文字盤を自作してみたい！

→ 思ったより簡単にできた！



← 文字盤とは、このようなホーム画面のこと

なんと Google Pixel Watch や Galaxy Watch
などの WearOS が搭載されているものなら
簡単に自作できる！

なお、Apple Watchは話の範囲外なので今回は語りません。😅



Q. WearOS とはなんぞや？

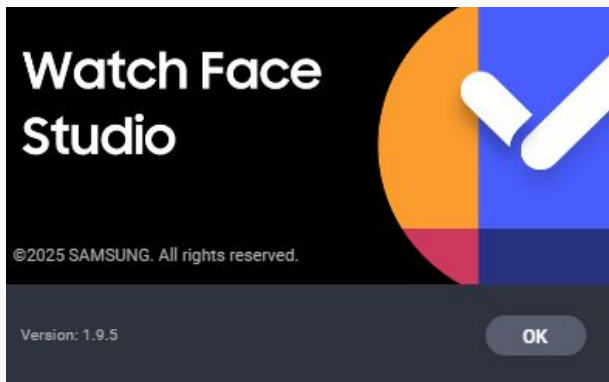
Google が作ったAndroid 系のスマートウォッチ
向け OS

Xiaomi や Galaxy、OPPO、CITIZEN ...etc
などでも使われてるよ！

でもどうやって自作を...? 🤔

→ そこで、Watch Face Studioというのを使う

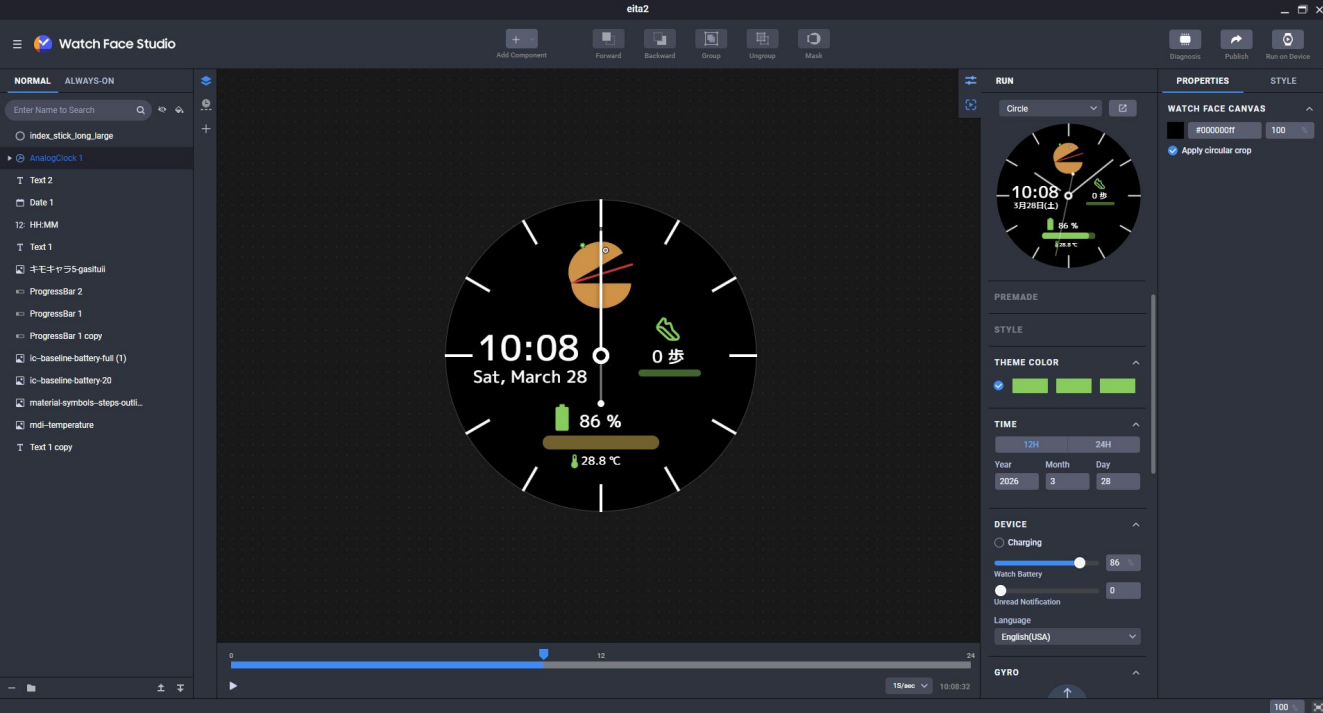
Q. Watch Face Studio とはなんぞや？



サムスンが開発したプログラミング不要で、スマートウォッチ(WearOS)の文字盤を作るツール



「目標歩数を達成したら画像を変える」
「バッテリーが減ったら表示を変更」
もクリックだけでOK 👍



編集画面

← こんな感じの画面

デザインツールのような感じで編集できるのが特徴

デバックモードでGoogle Pixel Watchに転送して、文字盤を変えられる

なぜ自分で作りたいと思った？



こんな感じ

そう！
標準の文字盤が実用性重視
すぎるから
→ もっと自分でデコりたい！

なので自分で自作しました



こだわりポイント

1. 上のやつをパカパカできる
2. 丸みを帯びたフォント
3. 球体のゲージじゃなくて、
直線のゲージにした
4. アイコンで直感的に
etc...



まとめ

- コードを書かずに、デザインツール（GUI）だけで完結
- Wear OS デバイスに幅広く対応しているので、多くの機種で使える

結論

イラレやCanva感覚で「理想の文字盤」が作れる！

ご清聴ありがとうございました！

リンク集

[Watch Face Studio](#)

おまけ

パカパカ →

